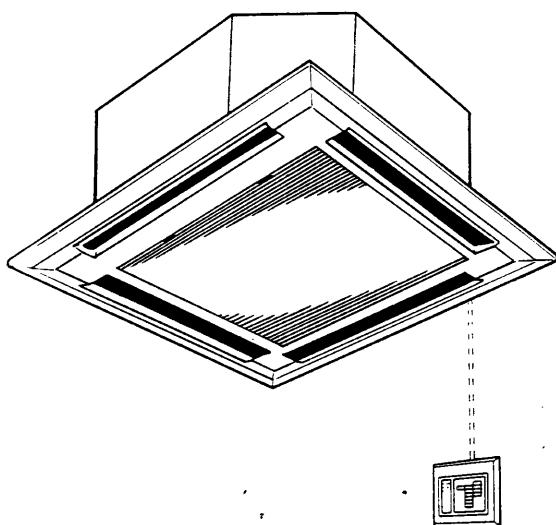
MITSUBISHI　Mr.SLIM

三菱電機スリムエアコン カセット形4方向吹出し

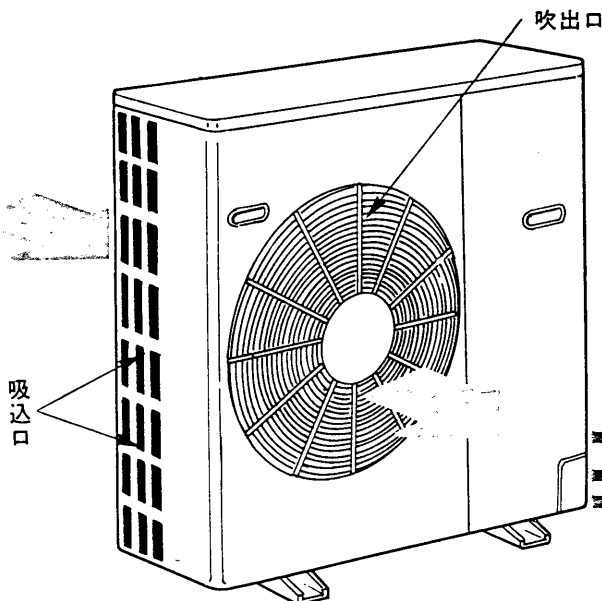
PLH-GKVシリーズ

取扱説明書

もくじ　ページ

上手に使って上手に節電

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は保証書などと共に大切に保管してください。
万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役にたちます。

1. 各部の名称とはたらき

運転内容	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風　速	強風	強風
スイング	固定	固定
風　向	水平	下向き

●リモコン（別売部品）

★ワイヤレスリモコンの操作方法については、14ページ及びお買い上げいただいたリモコンに付属の説明書を参照ください。

- 下図に示すイラストは、本ユニットの標準リモコンを示します。異形態ユニットとの複数台設置の場合には組合せにより、リモコンの表示部・操作部が異なる場合があります。
- 操作は一度セットしますと、その後は 運転/停止 ボタンの操作だけで、繰り返しご使用になれます。

ワイヤード標準タイプ（PAR-H240K形）

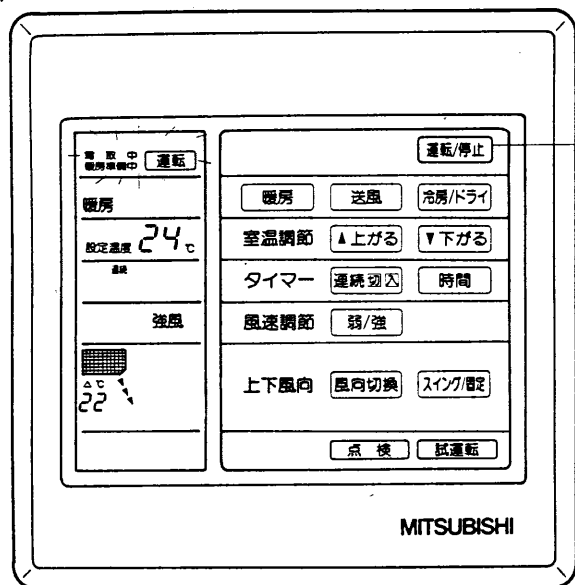
（上記の表示例は説明のため全ての表示が点灯の状態を示したもので、実際とは異なります。）

ご　注　意

- ユニット停止時は液晶表示部はすべて消えます。
- 操作部のボタンを押しますと〝ピッ〟と音がして操作が確実に行なわれた事をお知らせします。
- 操作部は爪等の先のとがったもので操作しないでください。
  操作パネルの傷付の原因となります。
- 元電源投入時「集中管理中」と表示が一瞬でて消える場合がありますが、これは故障ではありません。
- 別売の集中管理リモコン等でコントロールしている場合は 運転/停止 ボタン、運転切換 ボタン、室温調節 ボタンは操作できません。

2. 運転のしかた

運転・停止

ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
（エアコン使用期間中はエアコンの元電源を切らないでください。）

上図表示部は"暖房運転時"の表示例を示します。

運転を開始するとき

1 運転/停止 ボタンを押す

液晶が表示され、運転が始まります。

運転を停止するとき

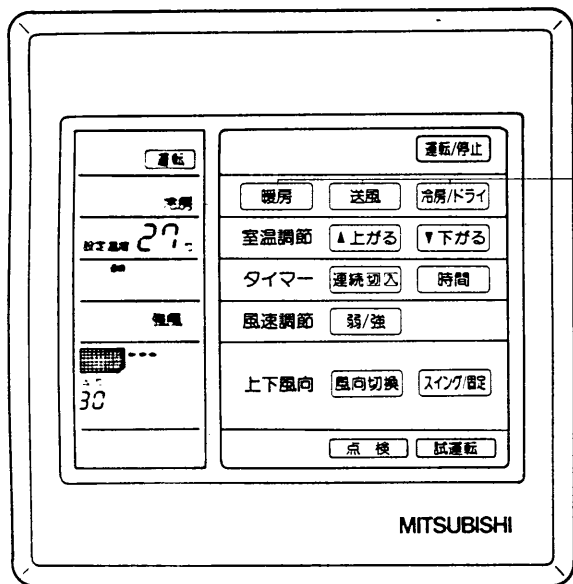
もう一度
運転/停止 ボタンを押す

液晶が消えて運転を停止します。

- 各ボタンを一度セットしますと、その後は 運転/停止 ボタンの操作だけで同じ運転を繰り返し行ないます。

ご注意

いったん運転を停止して、すぐに運転ボタンを押しても機械を保護するため、約3分間は運転しません。約3分経過後自動的に運転を再開します。

運転切換

上図表示部は"冷房運転時"の表示例を示します。

2 ご希望の
運転ボタンを押す

冷房のとき

冷房/ドライ ボタンを押して
"冷房"表示にする

エレクトロニクスドライのとき

もう一度 [冷房/ドライ] ボタンを押して "ドライ"表示にする

- [冷房/ドライ] ボタンは1回押すごとに"冷房"・"エレクトロニクスドライ"が切換わります。運転内容は表示部で確認してください。
- 室温18℃以下ですとエレクトロニクスドライ運転はできません。
- 室内ファンは弱風運転となり、風速の切換はできません。(リモコンの表示のみ変わります)

■エレクトロニクスドライ運転について

エレクトロニクスドライ運転はマイコン制御により、お好みの室温に合わせて冷しすぎを抑えた除湿運転を行ないます。(暖房には使用できません)

1. お好みの室温になるまで
   室内温度の変化に合わせて圧縮機と室内ファンは連動して自動的に運転・停止を繰り返します。
2. お好みの室温になると
   圧縮機・室内ファンとも停止します。
   10分間停止が続くと湿度を低く保つため、圧縮機と室内ファンを3分間運転します。

送風のとき

[送風] ボタンを押して "送風"表示にする

- 送風運転は、お部屋の空気を循環させるはたらきをします。
- 送風運転では、室内温度の設定はできません。

暖房のとき

[暖房] ボタンを押して "暖房"表示にする

■暖房運転中の表示について

"霜取中"

霜取運転しているときだけ表示します。

"暖房準備中"

暖房運転開始から温風が吹き出すまで表示します。

ご注意

こんなときはマイコンが動作しています。

暖房開始時に風がでない

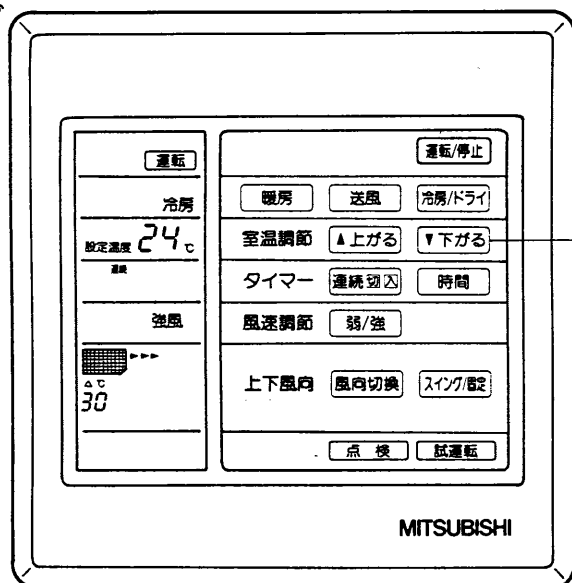
冷風を出さないよう、室内ファンは吹出空気の温度上昇にあわせて、停止から微風・弱風・設定風量と徐々に切り換わります。少しお待ちいただければ自然に風が出てきます。

風速が設定どおりでない

お部屋の温度が設定温度に達して、圧縮機が停止しているときは微風となり風量が極端に少なくなります。また霜取運転中は冷風が出ないようにするため停止となります。

運転を停止しても風がでる

運転停止後約1分間電気ヒータ等の余熱排除のため室内ファンがまわることがあります。風速は弱風となります。

3 室温調節

上図表示部は"冷房運転時"の表示例を示します。

室温を変えたいとき

3 室温調節ボタンを押してお好みの室温にセット

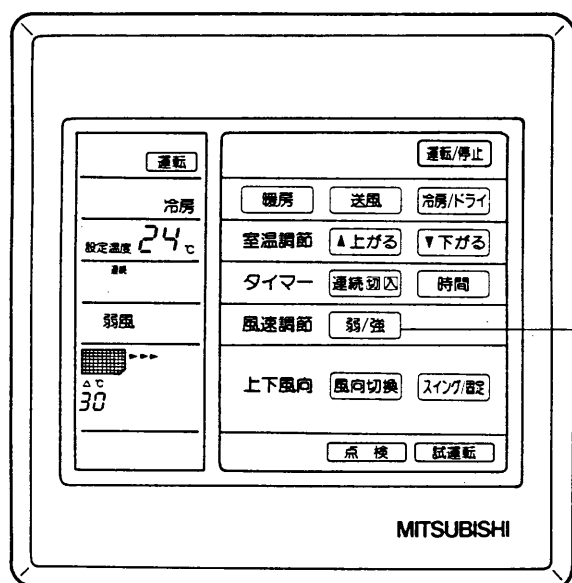
[▲上がる] または [▼下がる] を一度押しますと、設定が1℃変化します。

押し続けますと1℃ずつ連続して変化していきます。

●室温は以下の範囲で設定できます。

冷房/ドライ 19〜30℃
暖　　　房 17〜28℃

●送風運転では室内温度の設定はできません。

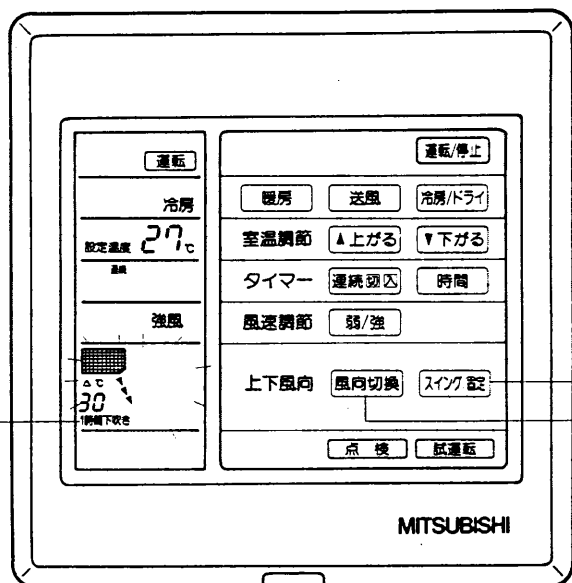
4 風速調節

上図表示部は"冷房運転時"の表示例を示します。

風速を変えたいとき

4 お好みの風速にあわせる

[弱/強] を一度押すごとに弱風または強風の設定に切換わります。

●エレクトロニクスドライ運転では、室内ファンは弱風運転となり、風速の切換はできません。
(リモコンの表示のみ変わります)

5,6 風向調節

冷房および、エレクトロニクスドライ運転で弱風下吹出にセットしたとき表示されます。１時間が経過すると自動的に水平吹き出しにもどり表示が消えます。

リモコンにより上下風向調節しない場合
冷房/ドライ時は　水平吹出　約20°
暖房時は　下 吹 出　約70°
になります。

上下の風向調節

リモコンによりオートベーンを動かして風向きを変えることができます。

5 スイング/固定 ボタンを押すとオートベーンはスイング↔固定となります。

- スイングに設定すると、オートベーンがスイング範囲内を往復し、風を上下に拡散します。

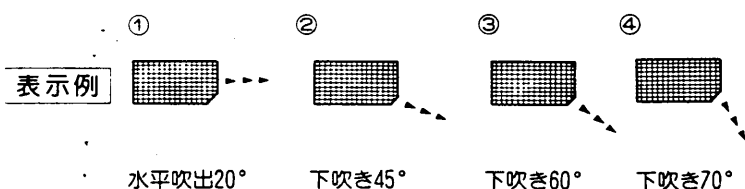
※尚、冷房及び送風時は自動的に風量が変化する“ゆらぎ”運転となります。

- 固定にすると、オートベーンはスイング作動前にセットされていた位置になります。ただし固定設定中に冷房、ドライ、暖房を切り換えた場合は、冷房およびエレクトロニクスドライ時、水平吹出約20°暖房時、下吹出し約70°にセットされます。

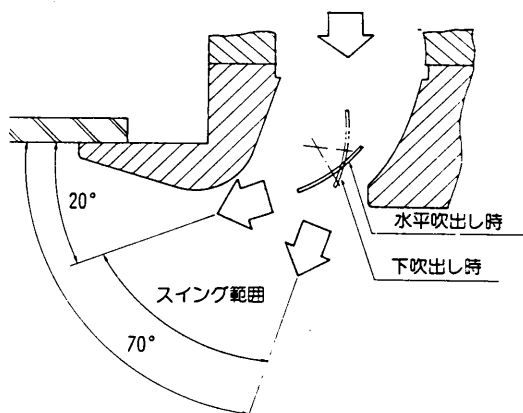
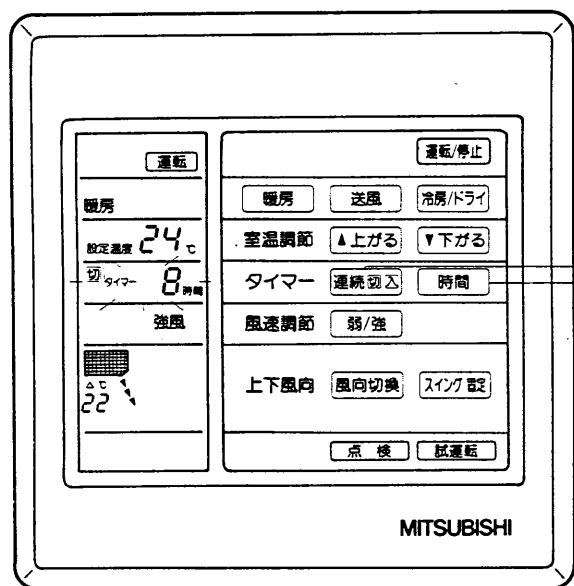
スイング作動時のリモコン表示内容

矢印が移動し、オートベーンがスイングしていることを表示します。
※リモコンの矢印表示と実際のオートベーンの位置は同調しません。

6 風向切換 ボタンを押すごとに風向が変わります。

※スイング設定時は 風向切換 ボタンは効きません。

- 冷房強風時・暖房時・送風時は①→②→③→④に切換わります。
- 冷房弱風時およびエレクトロニクスドライ運転は①→③→④に切換わります。(②はセットできません)
- 冷房強風時、下吹きセット②のまま弱風に風速調節すると自動的に水平吹出①に変わります。
- 初期設定では　冷房/ドライ時　水平吹出し ①
　　　　　　　　暖　　　房時　下吹出し　④
　に自動的にセットされます。

ご注意

露付・露タレの原因となりますので繰り返しのご使用はしないでください。

7,8 タイマー

■タイマー設定表示例

■タイマーのはたらき

切 タイマー

おやすみまえなどにお使いください。セットした時間が経過しますとエアコンの運転を停止します。

入 タイマー

おめざめどきなどにお使いください。セットした時間が経過しますとエアコンの運転を始めます。

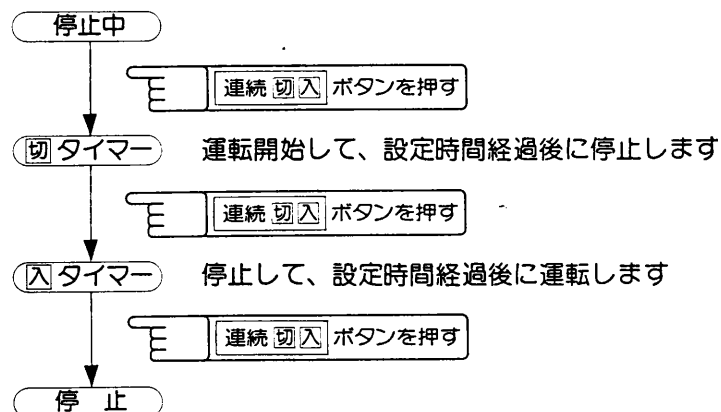
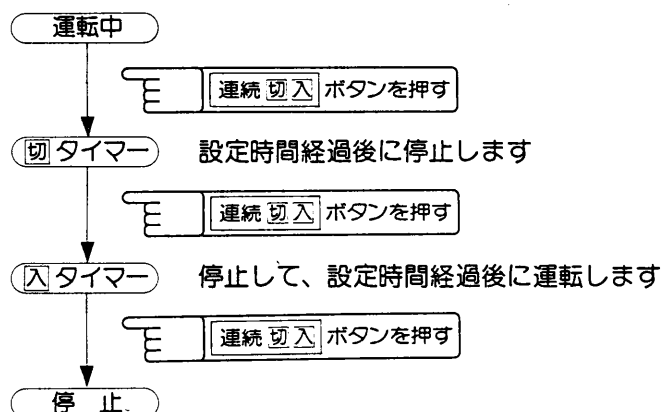
7 連続 切 入 ボタンを押し 切 タイマーか 入 タイマーにセット

8 タイマー時間のセットをする

- 一度押すごとに1時間ずつアップします。押し続けますと連続してアップしていきます。最長24時間まで設定できます。
- タイマーが設定されているとき、残り時間があっても、リモコンの 運転/停止 ボタンを押せば、入 タイマー設定時は運転、切 タイマー設定時は停止させることができます。
- タイマー設定時間は 切 タイマー、入 タイマーそれぞれ前回セットされた時間を記憶していますので、再度タイマー運転する場合は前回の設定時間が自動的にセットされます。

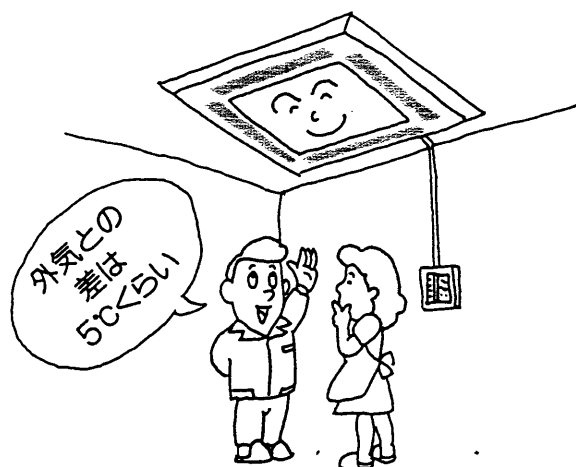
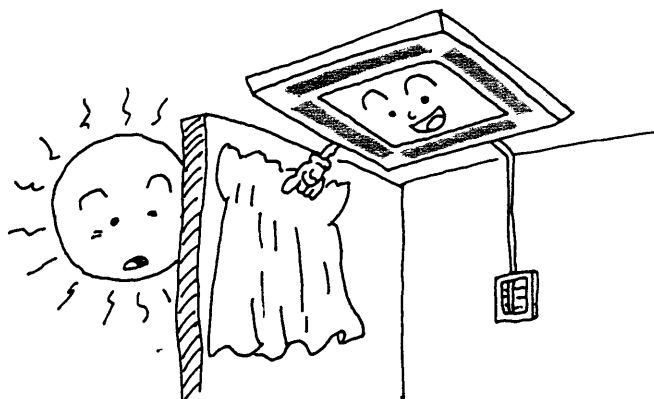
解除 運転/停止 ボタンを押す

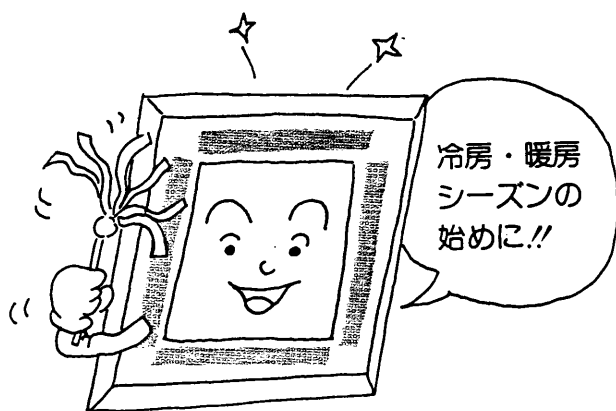
入 タイマーモードに設定されている場合…運転を開始します。
切 タイマーモードに設定されている場合…運転を停止します。

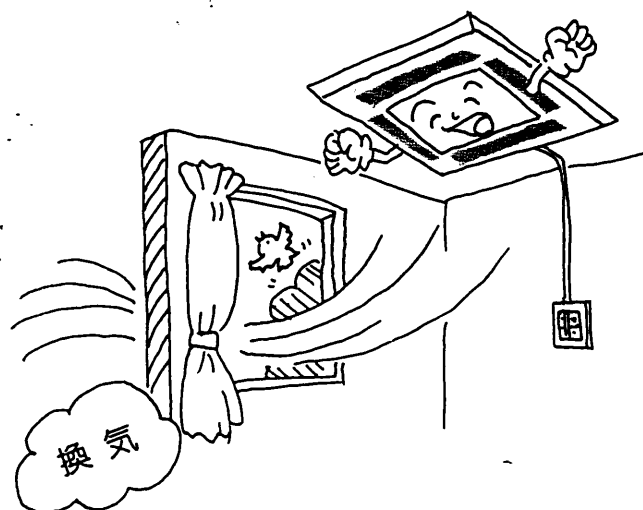
■タイマー 連続 切 入 ボタンを一回、二回と押していくと次のように変化していきます。

3. 上手なご使用のしかた

ほんのわずかな心がけで、冷房暖房効果、電気代などの点で一層効果的に使うことができます。

室内温度は適温に

- 冷房運転では、室内と室外の温度差は約5℃以内が適温です。
- 冷房運転時室温を1℃上げると約10%の電力が節約できます。
- 冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。

冷房時は熱の侵入を少なく

- 冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしてください。
又、出入口は必要なとき以外は開けないようにしてください。

フィルターの清掃

- フィルターの目づまりは風の流れを少なくし、冷房・暖房効果を弱めます。さらに、そのまま放置しますと故障の原因になります。通常・冷房・暖房シーズンの始めに清掃してください。(特にほこりの多い場合はさらに多く清掃してください。)

ときどき換気を

- 長時間閉め切った部屋では空気が汚れますので時々換気が必要です。ガス器具といっしょに使う場合は、特にご注意ください。当社製"ロスナイ"換気扇を利用しますとムダのない換気ができます。詳しくは販売店にご相談ください。

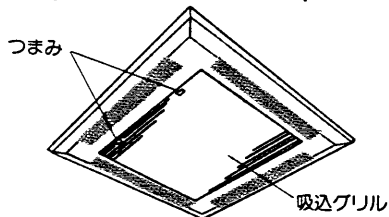
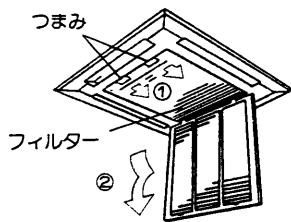
4. お手入れのしかた

お手入れの前は、必ず、元電源を「切」にしてください。

フィルター

エアフィルターはロングライフフィルターとなっておりますので、通常冷房・暖房のシーズン始めなどに清掃してください。(特にほこりの多い場合はさらに多く清掃してください。)

フィルターの脱着

- 吸込グリルのつまみを矢印の方向へ引くと吸込グリルが開きます。

- フィルターのつまみを矢印①の方向に引くとフィルターが外れますので矢印②の方向に引き抜いてください。

清掃のしかた

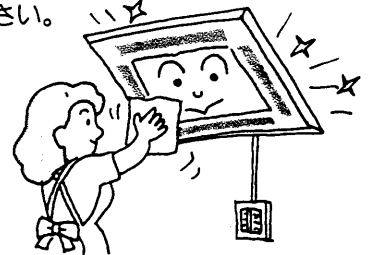
- 軽くはたくか電気掃除機で清掃してください。汚れがひどい場合は、中性洗剤をとかしたぬるま湯か水でゆすぎ洗いし、その後洗剤をよく洗い落としてください。洗った後は乾燥させてから元どおりに取り付けてください。

ご注意

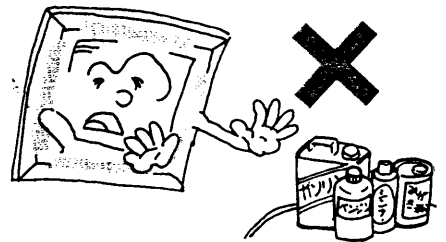
- フィルターを直射日光に当てたり火にあぶって乾かさないでください。変形することがあります。
- 熱い湯(50℃以上)で洗うと変形することがあります。

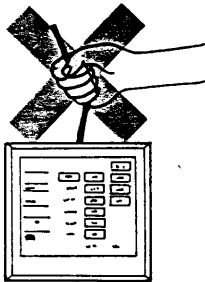
本　体

清掃のしかた

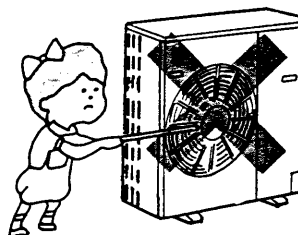
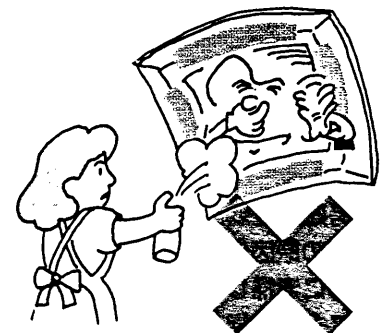
- やわらかい布でからぶきしてください。

- 手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤(食器用または洗たく用)を使用してください。

ご注意

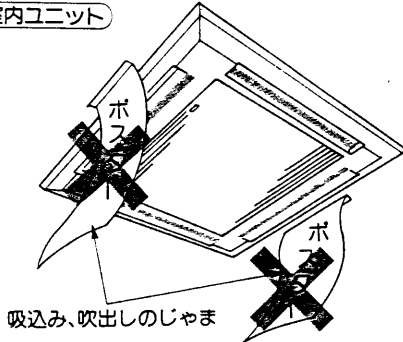
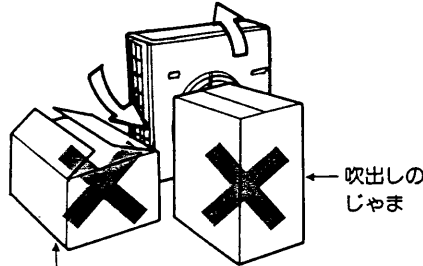
- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉などは製品をいためますので、絶対使用しないでください。

5. とくに注意していただきたいこと

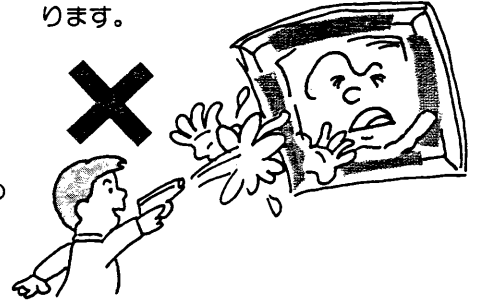
リモコンコードを強く引っぱらないでください。

故障の原因となります。

吸込口や吹出口に棒など異物を差し込まないでください。

回転する送風機や電気部品にふれると危険です。とくにお子様にご注意ください。

殺虫剤や可燃性スプレーを吹きつけないでください。

5. とくに注意していただきたいこと

室内、室外ユニットの吸込口や吹出口をふさがないでください。

性能が低下したり、故障の原因となります。

エアコン本体には水をかけないでください。

水がかかると、故障や感電のおそれがあります。

停電後の再運転

停電などで運転が停止すると「停電時再起動防止回路」が働き停電が解除されても運転しません。そのときは、再びリモコンの 運転/停止 ボタンを押して運転を開始してください。

長期間停止のとき

長期間運転を停止するとき、省エネのためエアコンの元電源を「切」にしておいてください。

（本体に組込んであるトランスや圧縮機保護用のクランクケースヒータ等により数十ワットの電力が消費されています。）

長期間停止から運転を再開のとき

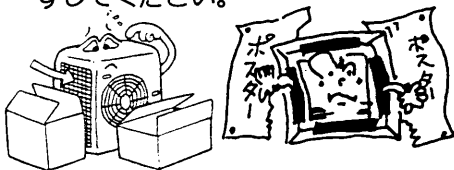
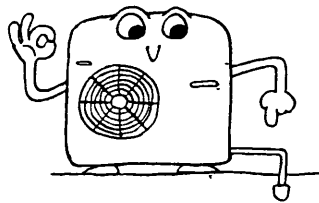
長期間の停止から運転を再開するときは、エアコンの始動を円滑にするため運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの元電源を「入」にしておいてください。

12時間！

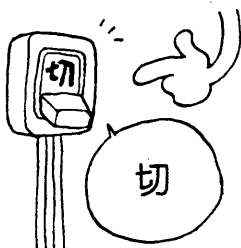
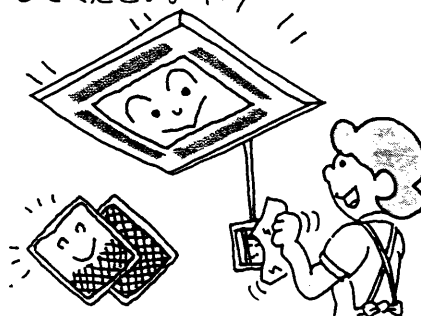
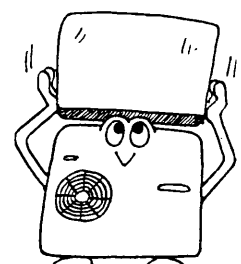
つぎのような場合には運転を停止しお買上げの販売店にご相談ください。

- ブレーカがたびたび作動するとき
- リモコンの作動が不確実なとき
- ・リモコンの点検表示が時々点滅するとき。
- ・その他いつもと違う状態のとき。

シーズン前

- 室内ユニット・室外ユニットとも吹出口や吸込口をふさいでいないか確かめてください。
- 室外ユニットの保護カバーを必ずはずしてください。

- アース線がはずれていないか確認してください。

- ドレンホースの折れ曲り、先端の持ち上り、つまりなどを確かめてください。
- フィルターは必ず装着して運転してください。（はずしたままで運転しますと機械が汚れ故障の原因となります。）
- **運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの元電源を"入"にしておいてください。**

シーズン後

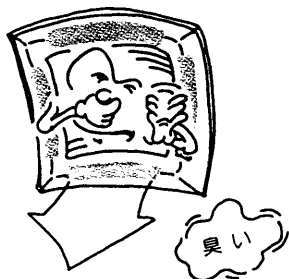
- エアコンの元電源を切ってください。

- フィルターおよび各部のお手入れをしてください。

- 室外ユニットにごみやほこりが入らないようにビニール等でカバーをしてください。

6. サービスをお申しつけの前に

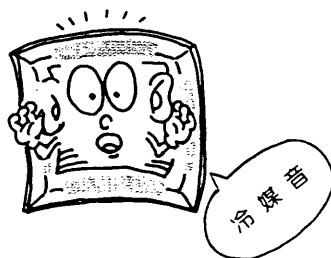
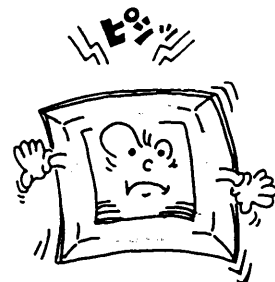
サービスをお申しつけの前に、次の点をお調べください。

機械の状態	リモコン	原因	処置
運転しない	運転/停止 ボタンを押しても"ピッ"と音が出ず、表示も表われない。	停電	停電解除後 運転/停止 ボタンを押す
		元電源が入っていない	元電源を入れる
		元電源のヒューズが切れている	ヒューズを交換する
		漏電ブレーカが切れている	漏電ブレーカを「入」にする
すぐに運転しない	液晶表示は運転状態の表示	3分再起動防止回路が作動している	圧縮機保護のため、3分再起動防止回路が室外ユニットに内蔵されいてますので、圧縮機がすぐ運転しない場合があります。しばらくお待ちください。最長3分間は運転しない場合があります。
運転してもすぐに停止する	液晶表示に"P6"あるいは"P8"が表われる	室内ユニツト、室外ユニットの吹出口、吸込口に障害物がある	取りのぞいてから再運転する
		フィルターにホコリやゴミがつまっている	フィルターを掃除してから再運転する。9ページ「フィルターの清掃のしかた」を参照してください。
風は出るがよく冷えない または よく暖まらない	液晶表示は運転状態の表示	温度調節が適正でない	液晶表示の設定温度と吸込温度を確認の上5ページ「室温調節のしかた」を参照して室温調節ボタンを操作する
		フィルターにホコリやゴミがつまっている	フィルターを掃除してください。9ページ「フィルターの清掃のしかた」を参照してください。
		室内ユニット、室外ユニットの吹出口、吸込口に障害物がある	取りのぞく
		窓、ドアが開いている	閉じる

以上のことをお調べになっても、なお不具合の時は、エアコンの元電源を切り、お買上げ販売店に製品名、不具合の状況を連絡してください。また、リモコン液晶表示部に"点検"と"P 1～P8、E0"と表示が表われたときは、その表示内容P 1～P8、E0を連絡してください。なおご自分での修理は、絶対にしないでください。
（U8は異常ではありません。）

次の場合は故障ではありません

ニオイがする

エアコンから吹き出す風がにおうことがあります。これはお部屋の空気中に含まれた煙草のけむり、化粧品、壁や家具などのにおいがエアコンに付着し吹き出されるためです。

音がする

運転中や停止時に、「シュルシュル」などと音がすることがあります。これはエアコン内部の冷媒が流れる音です。

冷・暖房運転の開始後と停止したのちに、「ピシッ」と音がすることがあります。温度変化でパネルなどが膨張・収縮してこすれる音ですので、問題はありません。

7. アフターサービスと保証

修理を依頼されるときは

万一異常がありましたら、ただちに運転を停止し、エアコンの元電源を「切」にしてお買上げの販売店にサービスをお申しつけください。

ご連絡の場合は、つぎの4点をハッキリお示しください。
1. 製品の形名は
2. 製品番号は　　　保証書に記入してあります。
3. お買上げ年・月は
4. 故障内容(できるだけくわしく)

製品の形名、製造番号は本体に貼付してある製品名板にも記載されています。グリルをはずすと確認できます。
グリルは必ず電源を切ってからはずしてください。
サービスマンがお伺いした折には必ず保証書をお示し願います。

保証書・保証期間について

1 この商品には無料修理保証書を別途添付しております。
保証書は販売店で発行しますから、所定事項の記入の有無及び記載内容をご確認いただき大切に保存してください。

2 無料修理保証期間はお買上げの日より1年間です。
無料修理保証書の記載内容によりお買上げ販売店が修理致します。その他詳細は無料修理保証書をご覧ください。

3 無料修理期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。メーカーは販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給致します。
エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後9年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
なお、無料修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買上げの販売店か最寄りの三菱電機サービスセンター又は三菱電機ビルテクノサービスにご相談ください。

8. 工事・移設・点検について

据付場所について

1 可燃性ガスの漏れるおそれのある所はさけてください。

2 ●機械油の多い所
●海浜地区等塩分の多い所
●湿気の多い場所
●温泉地帯
●硫化ガスのある所
●高周波加工機(高周波ウェルダー等)のある所

など、エアコンの周囲ふんい気が特殊な場所で使用しますと、多くの場合エアコンの故障のもとになります。ご使用はさけてください。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

騒音にもご配慮を

1 据付にあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。

2 エアコンの室外吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。

3 エアコンの室外吹出口の近くに物を置きますと、性能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。

4 エアコンをご使用中異常音がする場合などは、お買上げの販売店にご相談ください。

移設について

増改築・引越しのためエアコンを取りはずしたり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますのであらかじめ販売店にご相談ください。

電気工事について

1 電源は、エアコン専用の回路を設けているか販売店にご確認ください。

2 他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカやヒューズが切れることがあります。

3 万一の感電防止のため、アースを取りつけてください。
くわしくは、お買上げの販売店にご確認ください。

4 据付場所によっては、漏電ブレーカの取付が義務付けられています。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。

保守点検

エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、においが発生したり、ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をお勧めします。

9. 仕様

本表は1対1の組合せのみを記載しております。マルチの組合せでの仕様についてはカタログ等を参照してください。

ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

50 60Hz

セット形名										
セット形名	ヒータレス		PLH-35SGKF·ST (PLH-35SGKE·ST)	PLH-35GKF·ST (PLH-35GKE·ST)	PLH-40SGKF·ST (PLH-40SGKE·ST)	PLH-40GKF·ST (PLH-40GKE·ST)	PLH-45SGKF·ST (PLH-45SGKE·ST)	PLH-45GKF·ST (PLH-45GKE·ST)	PLH-50SGKF·ST (PLH-50SGKE·ST)	PLH-50GKF·ST (PLH-50GKE·ST)
	ヒータ付		PLH-35SGKHF·ST (PLH-35SGKHE·ST)	PLH-35GKHF·ST (PLH-35GKHE·ST)	PLH-40SGKHF·ST (PLH-40SGKHE·ST)	PLH-40GKHF·ST (PLH-40GKHE·ST)	PLH-45SGKHF·ST (PLH-45SGKHE·ST)	PLH-45GKHF·ST (PLH-45GKHE·ST)	PLH-50SGKHF·ST (PLH-50SGKHE·ST)	PLH-50GKHF·ST (PLH-50GKHE·ST)
性能	冷房能力kcal/h		3150/3550		3550/4000		4000/4500		4500/5000	
	暖房能力kcal/h		3750(4954)/4250(5454)				4300(5676)/5000(6376)		4800(6176)/5500(6876)	
室内ユニット形名			PLH-35(S)GK(H)V	PLH-35GK(H)V	PLH-40(S)GK(H)V	PLH-40GK(H)V	PLH-45(S)GK(H)V	PLH-45GK(H)V	PLH-50(S)GK(H)V	PLH-50GK(H)V
室内ユニット	電源		単相200V	単相(3相)200V	単相200V	単相(3相)200V	単相200V	単相(3相)200V	単相200V	単相(3相)200V
	騒音 強−弱dB(A)		33-29				36-30			
	風量 強−弱m³/min		14-11				16-12			
	補助ヒータ KW		(1.4)				(1.6)			
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm		258×820×820							
	質量kg(本体×化粧パネル)		26(27)+7							
化粧パネル形名	ワイヤードリモコン		PLP-090GW							
	ワイヤレスリモコン		PLP-090GL							
室外ユニット形名			PUH-35SFK (PUH-35SEKD)	PUH-35FK (PUH-35EKD)	PUH-40SFK (PUH-40SEKD)	PUH-40FK (PUH-40EKD)	PUH-45SFK (PUH-45SEKD)	PUH-45FK (PUH-45EKD)	PUH-50SFK (PUH-50SEKD)	PUH-50FK (PUH-50EKD)
室外ユニット	電源		単相 200V	3相 200V	単相 200V	3相 200V	単相 200V	3相 200V	単相 200V	3相 200V
	騒音 dB(A)		45〔49/50〕						46〔49/50〕	
	風量 m³/min		45〔45〕						55〔45〕	
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm		680×900×(320+30) 〔650×870×(295+30)〕						900×900×(320+30) 〔650×870×(295+30)〕	
	質量 kg		52〔46〕				54〔52〕		65〔59〕	

セット形名											
セット形名	ヒータレス		PLH-56GKF·ST (PLH-56GKE·ST)	PLH-63GKF·ST (PLH-63GKE·ST)	PLH-71GKF·ST (PLH-71GKE·ST)	PLH-80GKF·ST (PLH-80GKE·ST)	PLH-90GKF·ST (PLH-90GKE·ST)	PLH-100GKF·ST (PLH-100GKE·ST)	PLH-112GKF·ST (PLH-112GKE·ST)	PLH-125GKF·ST (PLH-125GKE·ST)	PLH-140GKF·ST (PLH-140GKE·ST)
	ヒータ付		PLH-56GKHF·ST (PLH-56GKHE·ST)	PLH-63GKHF·ST (PLH-63GKHE·ST)	PLH-71GKHF·ST (PLH-71GKHE·ST)	PLH-80GKHF·ST (PLH-80GKHE·ST)	PLH-90GKHF·ST (PLH-90GKHE·ST)	PLH-100GKHF·ST (PLH-100GKHE·ST)	PLH-112GKHF·ST (PLH-112GKHE·ST)	PLH-125GKHF·ST (PLH-125GKHE·ST)	PLH-140GKHF·ST (PLH-140GKHE·ST)
	ビル用	ヒータレス	——	PLHT-63GKE·ST	PLHT-71GKE·ST	PLHT-80GKE·ST	——	PLHT-100GKE·ST	——	PLHT-125GKE·ST	——
		ヒータ付	——	PLHT-63GKHE·ST	PLHT-71GKHE·ST	PLHT-80GKHE·ST	——	PLHT-100GKHE·ST	——	PLHT-125GKHE·ST	——
性能	冷房能力kcal/h		5000/5600	5600/6300	6300/7100	7100/8000	8000/9000	9000/10000	10000/11200	11200/12500	12500/14000
	暖房能力kcal/h		5900/6700 (7706/8506)		6500/7700 (8306/9506)	7600/9000 (9406/10806)	8600/9800 (10406/11606)	9300/10600 (11536/12836)	12000/13500 (14580/16080)	12200/13800 (14780/16380)	13500/15200 (16080/17780)
室内ユニット形名			PLH-56GK(H)V	PLH-63GK(H)V	PLH-71GK(H)V	PLH-80GK(H)V	PLH-90GK(H)V	PLH-100GK(H)V	PLH-112GK(H)V	PLH-125GK(H)V	PLH-140GK(H)V
室内ユニット	電源		単相(3相)200V								
	騒音 強−弱dB(A)		38-32			43-36	43-36	42-34	43-36		45-38
	風量 強−弱m³/min		18-14			22-16		32-23	33-24		35-25
	補助ヒータ KW		(2.1)					(2.6)	(3.0)		
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm		258×820×820					258×1340×820			
	質量kg(本体×化粧パネル)		28(29)+7					44(45)+10	44(46)+10		
化粧パネル形名	ワイヤードリモコン		PLP-090GW					PLP-140GW			
	ワイヤレスリモコン		PLP-090GL					PLP-140GL			
室外ユニット形名			PUH-56FK (PUH-56EKD)	PUH-63FK (PUH-63EKD)	PUH-71FK (PUH-71EKD)	PUH-80FK (PUH-80EKD1)	PUH-90FK (PUH-90EKD)	PUH-100FK (PUH-100EKD)	PUH-112FK (PUH-112EKD2)	PUH-125FK (PUH-125EKD2)	PUH-140FK (PUH-140EKD)
室外ユニット	電源		3相 200V								
	騒音 dB(A)		47〔52/53〕			50〔53/54〕	50〔54/55〕		51〔55/56〕		52〔55/56〕
	風量 m³/min		50〔50〕			95〔95〕	80〔95〕		90〔95〕		90〔100〕
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm		900×900×(320+30) 〔850×870×(295+30)〕			1280×900×(320+30) 〔1280×870×(295+30)〕			1280×1020×(350+30) 〔1280×970×(345+30)〕		
	質量 kg		69〔63〕		76〔70〕	90〔88〕	100〔94〕		118〔114〕		120〔117〕
室外ユニット形名(ビル用)			——	PUHT-63EK	PUHT-71EK	PUHT-80EK	——	PUHT-100EK	——	PUHT-125EK	——
室外ユニット(ビル用)	電源		——	3相200V			——	3相200V	——	3相200V	——
	騒音 dB(A)		——	54/55			——	56/57	——	57/57	——
	風量 m³/min		——	44	46		——	77	——	77	——
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm		——	1300×790×〔395+110〕			——	1300×1190 ×〔395+110〕	——	1300×1190 ×〔395+110〕	——
	質量 kg		——	104	107		——	142	——	167	——

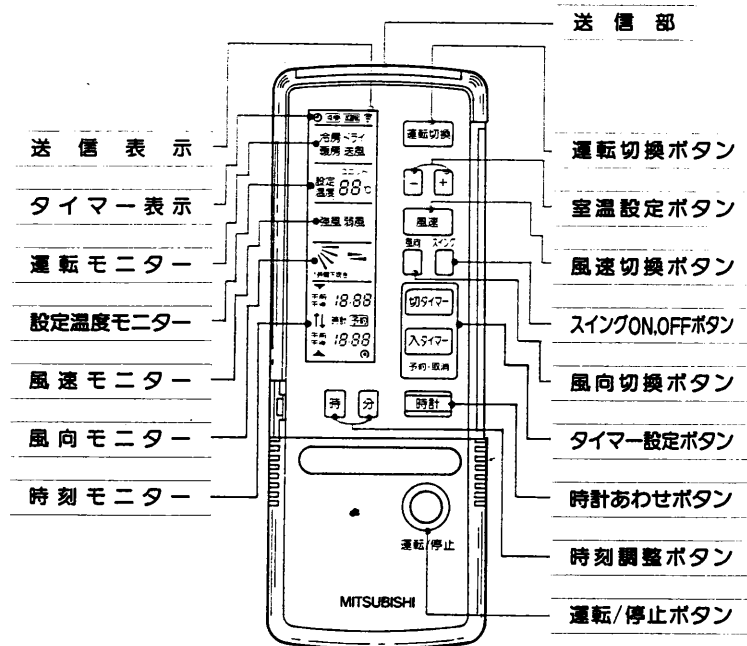
※( )内の数値は、ヒータレスの場合は別売補助ヒータ、ヒータ付の場合は組込みの補助ヒータの作動時を示します。

※電気特性は製品に貼付してあります製品名板に記入してあります。

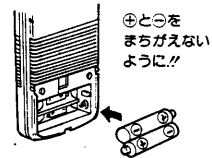
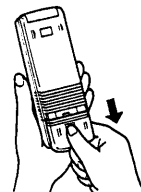
※室外ユニットでの〔 〕内の数値はPUH-EKDとの組合せの場合を示します。

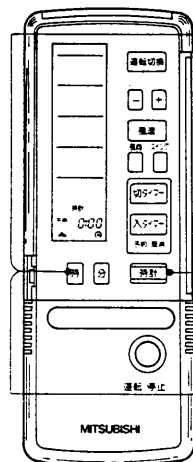
10. ワイヤレス リモコン

●ワイヤレスリモコン

操作の際は、送信部を受光アダプタに向けて、受光アダプタより"ピッ"と音がすることを確認してください。

リモコンに電池を入れる。

リモコンの表示が見えなくなったり、信号が届かなくなったときは新しい電池と交換してください。
裏面のフタをはずして新しい電池を入れます。
単四乾電池（三菱アルカリ乾電池LR03（AM4）など）を2本使用します。

ご注意
- 交換する電池は必ず2本共新しい同じ種類のものをお使いください。
- 長時間使用しない場合電池は取出しておいてください。

（時刻設定）

電池交換時は必ず、現在の時刻をあわせてください。

電池を交換したとき

①電池を交換すると、リモコンの全部の表示が約3秒間点灯します。

②現在時刻モニター部だけが"0:00"で点滅します。

③時刻調整ボタン（時および分）を押して、現在の時刻にあわせてください。

④これで設定完了です。（約1分後に全ての表示は自動的に消えます。）

現在時刻の変更のしかた

①時計あわせボタンを押す。（▲が点灯します。）

②時刻調整ボタン（時および分）を押して、現在の時刻にあわせてください。

③これで設定完了です。（約1分後に▲は消えます。）

※ワイヤレスリモコン操作方法の詳細はワイヤレスリモコンに付属の説明書をご参照ください。

エアコンのそばにこの一冊！きっとお役に立ちます。

後日のためにに記入しておくとべんりです。			
お買上げ店名	電話		
お買上げ(据付)日	年	月	日

〒100 東京都千代田区丸の内2−2−3(三菱電機ビル)

BB79A482H01